



2026年3月25日

各位

会社名 株式会社ニチダイ
代表者名 代表取締役社長執行役員 伊藤 直紀
(コード:6467、東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 酒井 学
電話番号 0774-62-3481

固定資産の減損損失及び通期連結業績予想値の修正、並びに配当予想の修正 (減配) に関するお知らせ

当社は、2026年3月期通期の財務諸表において、固定資産の減損損失を特別損失として計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

また、2025年10月31日に公表した2026年3月期の連結業績予想及び2025年5月1日に公表した配当予想を下記の通り修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失の計上について

主要顧客業界である日系自動車産業は、完成車メーカー各社が生産体制や在庫水準の見直しを進める動きが継続するなど、自動車関連市場の回復は力強さを欠いております。このような状況の影響を受け、当社精密部品事業の売上高が停滞しております。

これらの外部環境を踏まえ、当該事業の固定資産について、回収可能性を検討した結果、当事業の精密部品事業国内拠点における固定資産の減損処理を行い、減損損失として2億3千2百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 2026年3月期 通期連結業績予想値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	11,252	△200	△180	△237	△26円24銭
今回予想値(B)	10,985	△425	△469	△792	△87円69銭
増減額(B-A)	△267	△225	△289	△555	-
増減率(%)	△2.4%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	11,602	153	185	56	6円24銭

3. 通期連結業績予想の修正の理由

2026年3月期における主要顧客業界である自動車市場の不確実性により、当社の金型事業および精密部品事業の売上高が想定より下回る水準で推移したことや原材料費などを中心とした各種コストが上昇したこと、さらに海外子会社の外貨建債権の為替評価損が生じたことにより営業損失及び経常損失はいずれも前回予想を下回る見通しとなりました。

また、上述した固定資産の減損損失を計上する見込みとなったことから、親会社株主に帰属する当期損失も前回予想を下回る見通しとなりました。

4. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2025年5月1日)	2円00銭	4円00銭	6円00銭
今回修正予想		2円00銭	4円00銭
当期実績	2円00銭		
前期実績 (2025年3月期)	2円00銭	4円00銭	6円00銭

5. 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策と位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としています。

上記1、3に示したように、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失はいずれも前回予想を下回る見通しとなりました。このような状況を鑑み、当期の期末配当予想を2円に修正することといたしました。これにより、当期の年間配当金は、中間配当金2円と合わせて計4円となる予定です。

以 上

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。